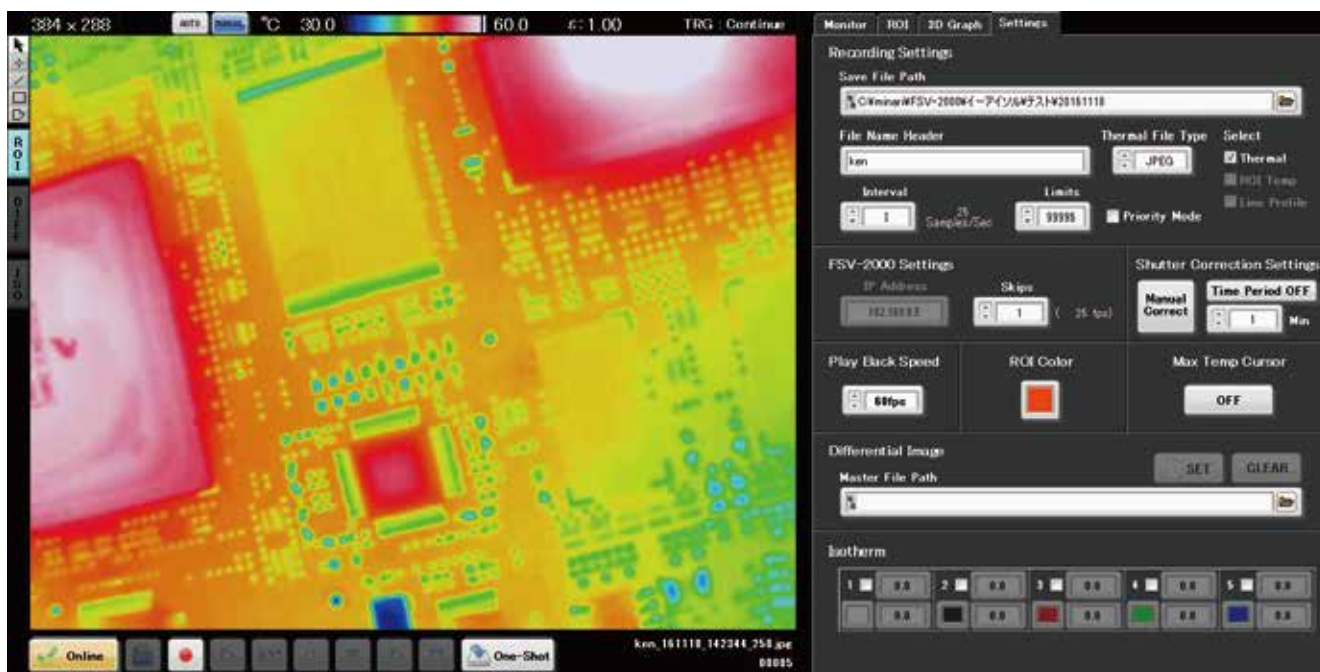


熱画像解析ソフトウェア EI-Thermo



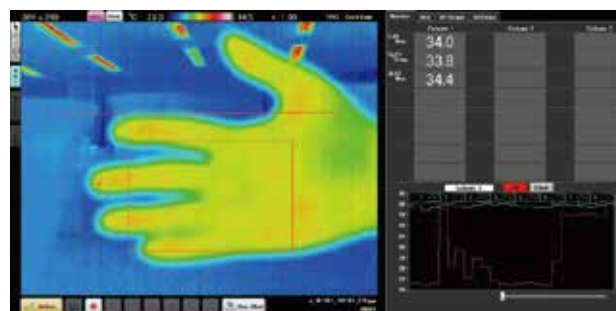
高精度な温度解析をリアルタイムに実現

特徴 01 リアルタイムに熱画像を
 表示・計測・録画・解析が同時に可能

PC上での熱画像のリアルタイム表示はもちろん、最大24個の計測結果の表示を行い、PC内に熱画像の録画が可能になりました。また、計測ポイントのトレンドグラフをリアルタイムに出力するなど、解析結果もすぐさま確認することができます。

特徴 02 国内では幅広いOSに対応
 海外のPCにも対応し、世界で使用可能

日本国内では、最新のWindows10にも対応。さらに従来のWindows7やWindows8.1にも対応しており、幅広いPCで使用することが可能です。海外PCにも対応しており、画面はすべて英語表記のため、海外でも国内と同様の解析が可能となりました。



特徴 03 熱画像の
 オフライン解析

保存しておいた熱画像を動画再生が可能となり、各計測点のトレンド出力も思いのまま、細かく解析したい際には、CSVファイルとして出力することもできるようになり、幅広い解析ニーズにマッチングしています。ソフトでは、差分画像解析といった画像処理をはじめ、ISOTHERM機能や3D表示機能といった他にはない機能を盛り込んでいます。

機能一覧表

アプリケーション機能		備考
計測	熱画像表示	PC上にリアルタイムに熱画像を表示
	熱画像サイズ	384×288(50fps)/320×240(60fps)/320×120(120fps)
	表示速度設定	表示更新速度を調整
	計測ツール(モニタ表示)	最大179個(スポット99個・ライン40本・矩形エリア/多角形エリア40個) ※計測値のモニタ表示は最大24個まで
	最高温度表示	熱画像内の最高温度をスポット表示
解析	スポット/トレンド出力機能	スポットの温度データをトレンド出力
	ライン/トレンド出力機能	ラインのMAX,MIN,AVE温度データをトレンド出力
	エリア/エリアトレンド出力機能	エリアのMAX,MIN,AVE温度データをトレンド出力
	放射率変更	放射率の変更(再生時のみ)
	熱画像オフライン再生表示	熱画像の再生/一時停止/コマ送り/巻き戻し
	熱画像温度データ出力	全画素の温度データをCSVファイルへ出力
	録画形式	FSD・FSX・BMP・JPEG・PNG
	再録画機能	熱画像を変更し、録画形式の変更を実施
その他	温度単位	°C/F/K
	カラーテーブル	レインボー1,2,3 ホットホワイト/ホットブラック/ホットアイロン
	ISOTHERM	特定の温度領域を強調させる機能
	3D表示	温度分布を三次元にグラフ表示
	差画像表示	熱画像間の温度差を表示

ソフトウェア動作環境

OS	日本語		英語	
	32bit	64bit	32bit	64bit
Windows 7 Professional SP1	○	○	○	○
Windows 8.1 Professional	○	○	○	○
Windows 10 Professional	○	○	○	○

※パソコンのモニタの解像度は、WXGA(1366×768)以上をご使用ください。
※ネットワークポートは、1000Base-T以上を推奨いたします。

【販売元】



株式会社 アピステ

本社 TEL. 06-6343-0515 FAX. 06-6343-0729 E-mail. support@apiste.co.jp
〒530-0004 大阪市北区堂島浜1-4-16 アクア堂島

東京 TEL. 03-5444-8611 FAX. 03-5444-8480 E-mail. tokyo@apiste.co.jp
〒108-0023 東京都港区芝浦4-9-25 芝浦スクエアビル

大阪 TEL. 06-4805-8655 FAX. 06-4805-8650 E-mail. osaka@apiste.co.jp
〒532-0011 大阪市淀川区西中島6-1-1 新大阪プライムタワー

【製造元】

Embedded Instrumentation Solution

株式会社イー・アイ・ソル (E.I.SOL Co.,Ltd)

〒108-0014 東京都港区芝5-33-7 徳栄本館ビル8F